

証券コード 6859

# エスペック株式会社

## 2024年度(2025年3月期) 第1四半期決算について

2024年8月22日

エスペック株式会社

# 2024年度第1四半期 決算概要

エレクトロニクス・自動車関連が堅調に推移し、受注高は高水準を維持  
円安の影響もあり増収増益

	前年同期比	予想比
■ 受注高	○ すべての事業が増加、特に装置事業(環境試験器)が増加	○ 装置事業がやや下回るがサービス・その他事業は上振れ
■ 売上高	○ すべての事業が増加、特に装置事業(環境試験器、エナジーデバイス装置)が増加	△ 装置事業が期ズレによりやや下回る
■ 営業利益	○ 販管費は増加したが、主に増収により増加	△ 装置事業の売上高の期ズレおよび販管費の増加により下回る
■ 経常利益 親会社株主に帰属する四半期純利益	○ 営業利益の増加による	△ 営業利益の下振れによる

# 損益の状況

(百万円)

	2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	前年同期比
受注高	15,539	16,988	+9.3%
売上高	12,275	13,691	+11.5%
売上原価 (原価率)	8,042 (65.5%)	8,890 (64.9%)	+10.5% (0.6pt改善)
売上総利益	4,232	4,800	+13.4%
販管費	3,443	3,878	+12.6%
営業利益	789	922	+16.8%
経常利益	947	1,114	+17.6%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	565	756	+33.8%

※2023年度第2四半期より、コスモピアハイテック株式会社を連結の範囲に含めています

# セグメント別の損益の状況

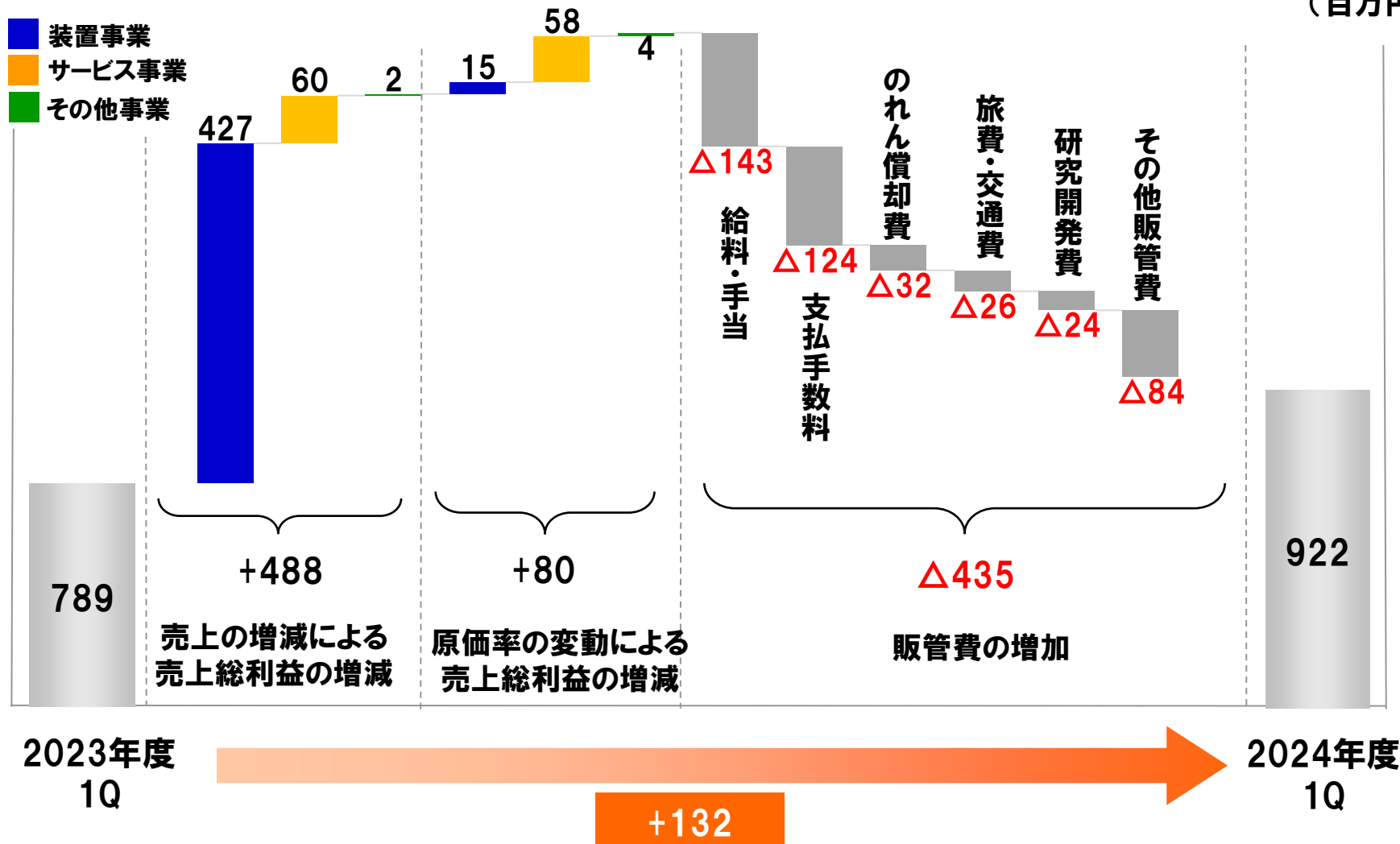
(百万円)

		2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	前年同期比
装置事業	受注高	13,325	14,510	+8.9%
	売上高	10,580	11,827	+11.8%
	営業利益	803	810	+1.0%
サービス事業	受注高	1,914	2,186	+14.2%
	売上高	1,592	1,767	+11.0%
	営業利益	38	147	+284.6%
その他事業	受注高	411	421	+2.6%
	売上高	199	207	+4.2%
	営業利益	△48	△34	—
連結消去	受注高	△112	△130	—
	売上高	△96	△112	—
	営業利益	△3	△1	—
計	受注高	15,539	16,988	+9.3%
	売上高	12,275	13,691	+11.5%
	営業利益	789	922	+16.8%

# 営業利益の増減要因分析

■ 販管費は増加したが、増収およびサービス事業の原価率改善により増益

(百万円)



※合計値は全体の売上総利益率を用いて算出しています。

# 装置事業セグメント

(百万円)

	2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	前年同期比
受注高	13,325	14,510	+8.9%
売上高	10,580	11,827	+11.8%
営業利益	803	810	+1.0%
利益率 (%)	7.6%	6.9%	

## 環境試験器

- 国内では、汎用性の高い標準製品は前年同期比で受注高・売上高ともに増加  
カスタム製品は、受注高は減少したが、売上高は大幅に増加
- 海外では、受注高は主に欧州や北米において増加  
売上高は北米、台湾、東南アジアは増加したものの、中国、欧州は減少し、前年同期並み

## エナジーデバイス装置

- 受注高は主に国内で大型案件のあった前年同期比で減少したが、  
売上高は前期の生産体制整備の効果により大幅に増加

## 半導体関連装置

- 主にメモリ関連の投資抑制の影響を受け、受注高・売上高ともに前年同期比で大幅に減少

# サービス事業セグメント

(百万円)

	2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	前年同期比
受注高	1,914	2,186	+14.2%
売上高	1,592	1,767	+11.0%
営業利益	38	147	+284.6%
利益率 (%)	2.4%	8.3%	

## アフターサービス・エンジニアリング

- 予防保全サービス・修理サービスともに堅調に推移し、前年同期比で受注高・売上高ともに増加

## 受託試験・レンタル

- 車載用バッテリーを中心に受託試験が好調に推移し、前年同期比で受注高・売上高ともに増加

# その他事業セグメント

(百万円)

	2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	前年同期比
受注高	411	421	+2.6%
売上高	199	207	+4.2%
営業利益 利益率 (%)	△48 △24.5%	△34 △16.7%	-

## 環境保全・植物育成装置

- 水辺づくりを中心に環境保全事業が堅調に推移し、受注高・売上高ともに前年同期比で増加

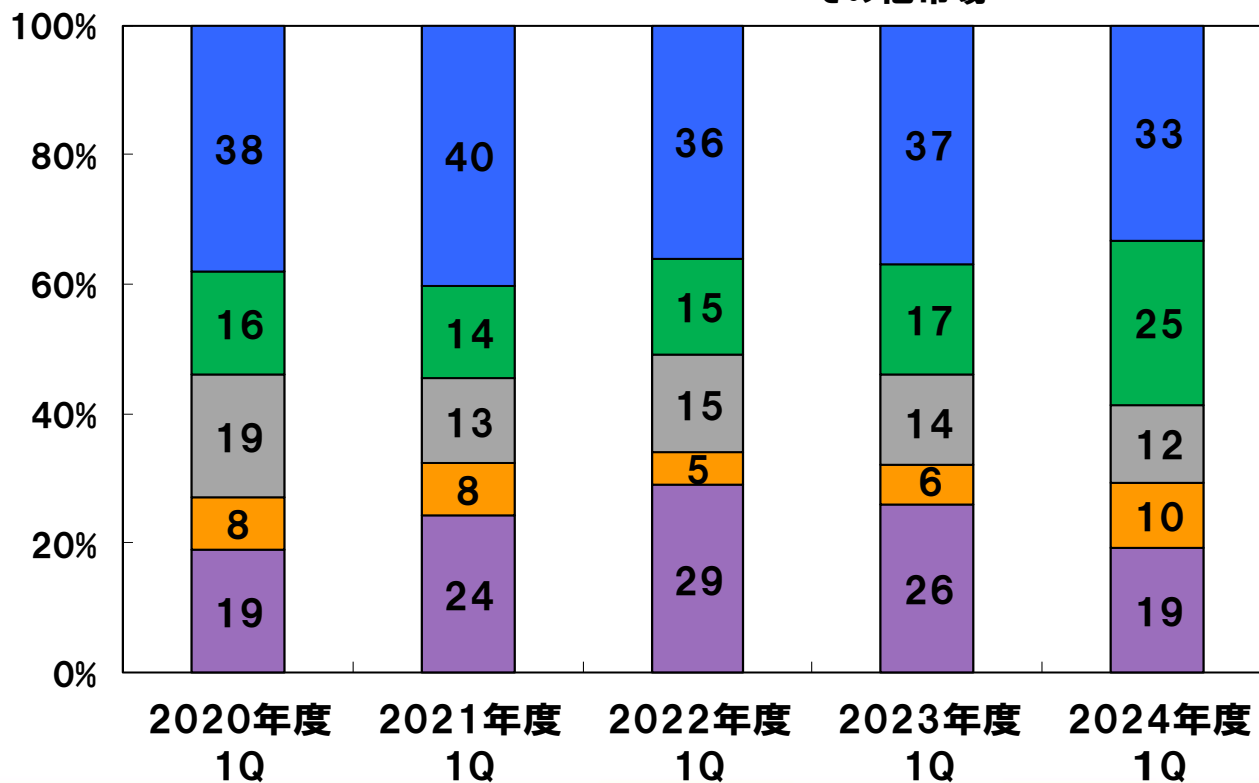


# 市場別売上構成比

■ EV・バッテリー向けの売上計上が進み、自動車市場の構成比が大幅に増加

単体(装置事業)

- 電子部品・電子機器市場
- 自動車市場
- 半導体市場
- 研究機関市場
- その他市場

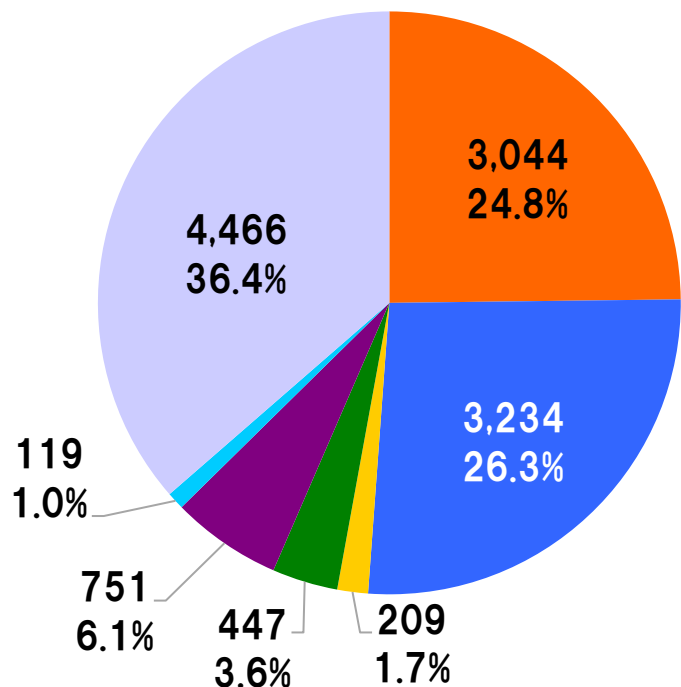


# 地域別売上構成比

■ 売上高は特に日本、北米が増加、台湾も増加。中国は減少

2023年度 1Q

海外売上高比率:63.6%



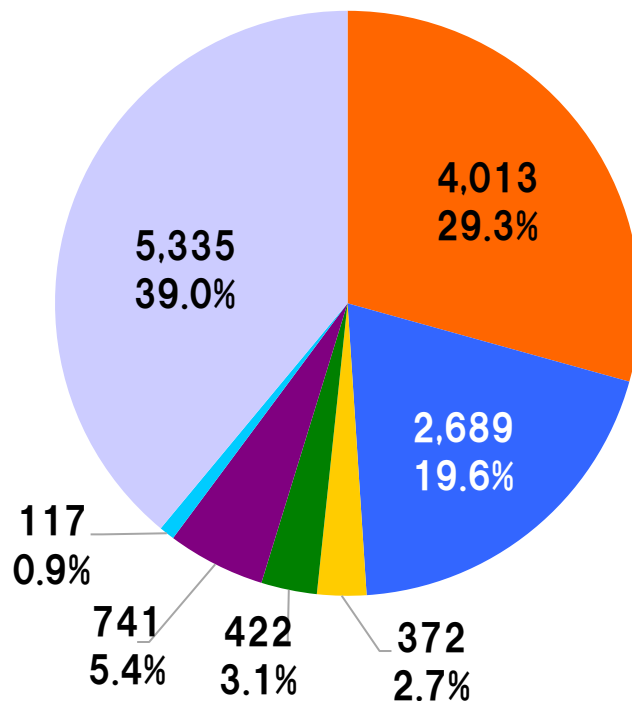
計 12,275百万円

海外売上高:7,808百万円

2024年度 1Q

海外売上高比率:61.0%

- 欧米
- 中国
- 台湾
- 韓国
- 東南アジア・インド
- その他
- 日本



計 13,691百万円

海外売上高:8,356百万円

# 2024年度 業績予想

(百万円)

	2023年度	2024年度				
	通期実績	1Q 実績	予想			
			上期	下期	通期	前期比
受注高	62,290	16,988	31,000	32,000	63,000	+1.1%
売上高	62,126	13,691	30,500	34,500	65,000	+4.6%
売上総利益	21,994	4,800	10,400	12,200	22,600	+2.8%
利益率 (%)	35.4%	35.1%	34.1%	35.4%	34.8%	△0.6pt
販管費	15,408	3,878	7,500	8,100	15,600	+1.2%
販管费率 (%)	24.8%	28.3%	24.6%	23.5%	24.0%	△0.8pt
営業利益	6,585	922	2,900	4,100	7,000	+6.3%
利益率 (%)	10.6%	6.7%	9.5%	11.9%	10.8%	+0.2pt
経常利益	6,919	1,114	3,050	4,150	7,200	+4.0%
利益率 (%)	11.1%	8.1%	10.0%	12.0%	11.1%	△0.0pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,969	756	2,200	3,000	5,200	+4.6%
利益率 (%)	8.0%	5.5%	7.2%	8.7%	8.0%	+0.0pt
1株当たり当期純利益 (円)	227.61	34.65	100.77	137.41	238.18	+4.6%
ROE	10.0%	—	—	—	9.6%	△0.4pt

# セグメント別の業績予想

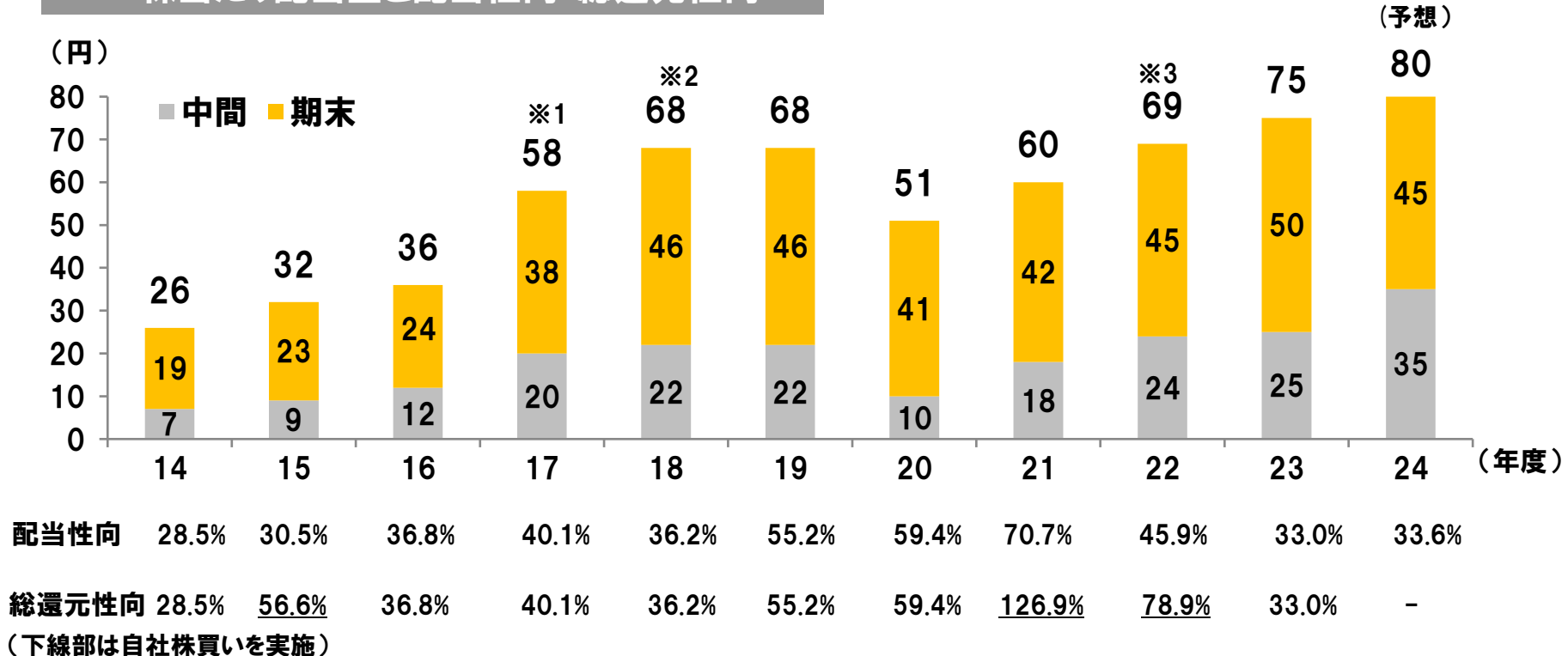
(百万円)

		2023年度	2024年度				
		通期実績	1Q実績	予想			
				上期	下期	通期	前期比
装置事業	受注高	53,565	14,510	26,900	26,800	53,700	+0.3%
	売上高	53,518	11,827	26,600	29,400	56,000	+4.6%
	営業利益	5,848	810	2,680	3,500	6,180	+5.7%
サービス事業	受注高	7,634	2,186	3,700	4,300	8,000	+4.8%
	売上高	7,536	1,767	3,500	4,400	7,900	+4.8%
	営業利益	681	147	250	550	800	+17.3%
その他事業	受注高	1,453	421	600	1,100	1,700	+16.9%
	売上高	1,455	207	600	900	1,500	+3.0%
	営業利益	51	△34	△30	50	20	△61.1%
連結消去	受注高	△363	△130	△200	△200	△400	-
	売上高	△383	△112	△200	△200	△400	-
	営業利益	3	△1	0	0	0	-
計	受注高	62,290	16,988	31,000	32,000	63,000	+1.1%
	売上高	62,126	13,691	30,500	34,500	65,000	+4.6%
	営業利益	6,585	922	2,900	4,100	7,000	+6.3%

# 2024年度 配当予想

■2024年度の配当は年間80円、配当性向33.6%を予想

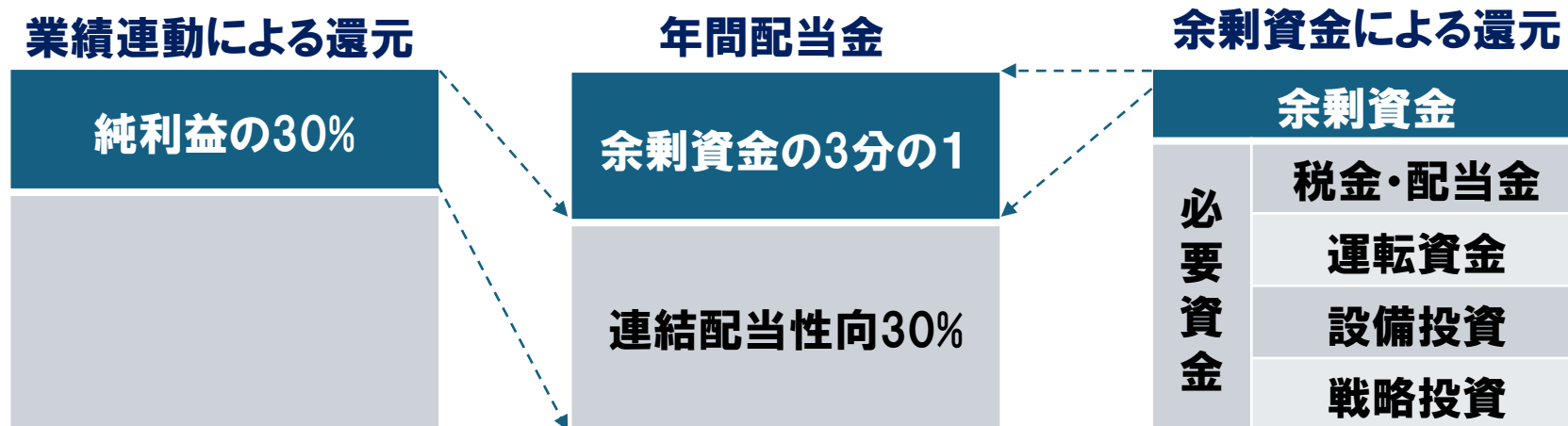
## 一株当たり配当金と配当性向・総還元性向



※1.2017年度は創業70周年記念配当2円(中間1円、期末1円)を含む  
 ※2.2018年度は海外連結会社の決算期が15ヵ月間の変則決算 12ヵ月とした場合の配当性向は39%(参考値)  
 ※3.2022年度は創業75周年記念配当4円(中間2円、期末2円)を含む

# 配当基本方針

継続性と連結配当性向を勘案して決定することを基本とする  
配当性向30%に加え、余剰資金の1/3を目途に上乘せする  
また、必要な内部留保の水準を考慮しつつ、自己株式取得を機動的に実施する



※安定配当として年20円の配当金を利益水準に関わらず維持するが、2期連続で最終赤字の場合は見直しを行う

# 2024年度 主な取り組み

## 装置事業

- ・国内の生産能力増強(要員増加、生産スペース拡大、外注活用)
- ・高付加価値製品のラインアップの拡充

## サービス事業

アフターサービス:「スーパーサポートプラン」による予防保全サービスの拡大  
受託試験 :車載用バッテリーのサービス拡充  
試験設備増強、“次世代モビリティテストラボ(仮称)”開設

## エリア戦略

日本:EV・バッテリー分野、半導体分野での営業活動強化  
北米:グループ連携によるEV・バッテリー分野の需要拡大への対応強化  
中国:グループ連携による安定収益の確保  
欧州:製品ラインアップ拡充による自動車およびIoT市場の開拓  
韓国:グローバル大企業への販売拡大

# 2024年度 ESGの主な取り組み

## ■E(環境)

- ・第8次環境中期計画(2022～2025年度)の推進
- ・地球温暖化対策：  
低GWP冷媒への置き換え、製造など事業活動におけるCO<sub>2</sub>排出量削減
- ・生物多様性保全活動：  
事業による貢献、「エスペック50年の森」運営による保全活動の推進

## ■S(社会)

- ・人的資本の最大化：  
執行役員・管理職のマネジメント力強化、人事評価制度・教育制度の改革、  
コミュニケーション活性化
- ・ダイバーシティの推進：  
女性管理職の育成、シニア社員・外国人の活躍推進

## ■G(ガバナンス)

- ・グループガバナンスの強化：  
子会社ガバナンスの強化、内部統制システムの強化



## “次世代モビリティテストラボ(仮称)” 愛知県にて新試験所の建設に着手

- 2023年8月、愛知県常滑市に土地(7,500㎡)を購入し、新試験所の建設に着手
- 大型化・高容量化が進む最先端の車載用バッテリーの安全性試験に対応
- 国連規則ECE-R100等、各種試験規格に対応
- 2025年2月開設予定



“次世代モビリティテストラボ(仮称)”イメージパース

## バッテリー安全認証センター 受託試験設備を拡充

- 車載用バッテリーの安全性試験需要に対応するためバッテリー安全認証センター(栃木県宇都宮市)の試験設備を増強
- 2023年度は、充放電試験設備や釘刺し試験設備を20台設置



バッテリー安全認証センター  
(宇都宮テクノコンプレックス内)

## 「熱変形計測システム」 販売・計測サービス開始

- ・2024年1月、温度環境下における半導体パッケージや実装基板の反り変形を可視化する熱変形計測システムの販売・計測サービスを開始
- ・消費電力や発熱の増大による実装基板の接合不良の課題解決に貢献



熱変形計測システム

## 半導体検査装置 高発熱負荷対応 「バーンインチャンバー」拡充

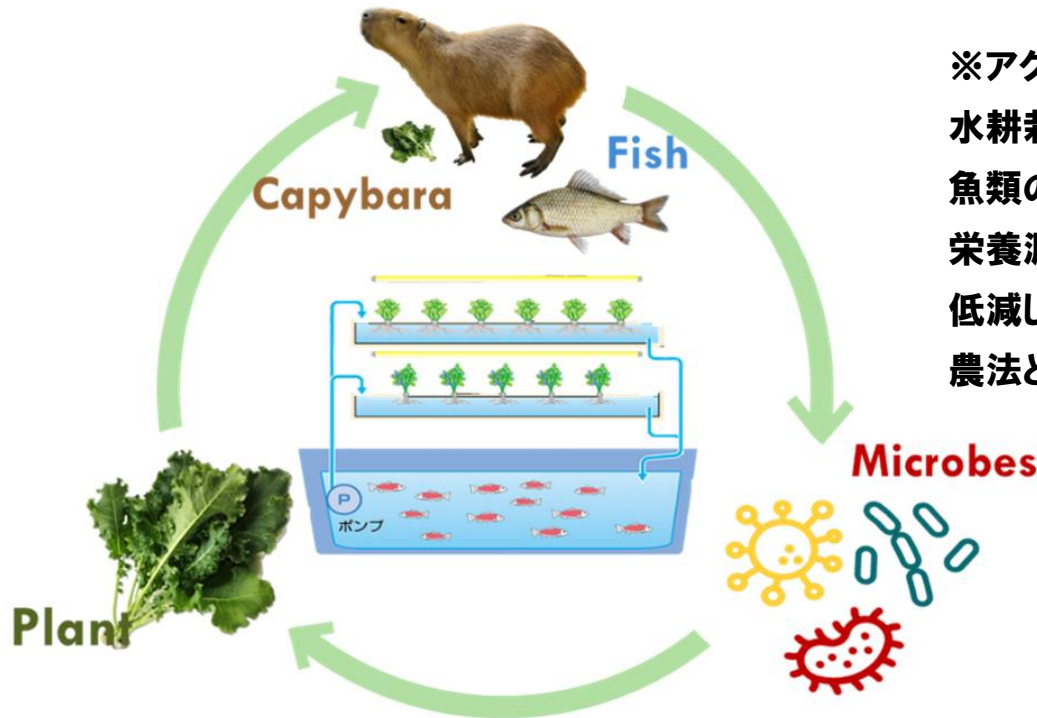
- ・2023年3月、 $-20^{\circ}\text{C}$ ～ $+150^{\circ}\text{C}$ において許容発熱量を4倍(当社従来装置比)に拡大したバーンインチャンバーを拡充
- ・半導体が高発熱状態でも精密に温度制御可能
- ・検査量を大幅に増加、検査時間短縮に貢献



高発熱負荷対応「バーンインチャンバー」

## エスペックミック 川崎水族館（カワスイ）にて アクアポニックスを活用した共同研究を開始

2023年6月、エスペックミックが川崎水族館(カワスイ)、日本大学生物資源科学部 熱帯資源作物研究室と、アクアポニックスを活用した物質循環システムの実証実験に関する共同研究を開始



※アクアポニックスとは  
水耕栽培と陸上養殖を掛け合わせたシステム。  
魚類の糞尿を微生物分解させ、野菜生育に必要な  
栄養源として活用。化学肥料を使用しない、または  
低減した野菜生産が可能。近年、環境に配慮した  
農法として注目が高まっている。

「アクアポニックスを活用した物質循環システム」イメージ図

# 社外からの評価

## ■2024年

- 7月・英フィナンシャル・タイムズ、独調査会社スタティスタ  
「アジア太平洋地域気候変動リーダー企業」に2年連続で選出
- 3月・CDP「サプライヤーエンゲージメント評価」  
2年連続で最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」
- 2月・CDP 気候変動分野で4年連続「Bスコア」、水セキュリティは「C-スコア」  
・東洋経済新報社「2024年版CSR企業ランキング」375位

## ■2023年

- 12月・「Gomez IRサイトランキング2023」銅賞（業種別27位）
  - ・「大和インターネット IR表彰2023」優良賞
  - ・「2023年度全上場企業ホームページ充実度ランキング」最優秀サイト
- 11月・日本経済新聞社「第5回日経SDGs経営調査」3.5つ星
  - ・日本経済新聞社「第7回日経スマートワーク経営調査」3つ星
- 10月・日刊工業新聞社（経産省後援）「第19回企業力ランキング」157位
- 8月・「Gomez ESGサイトランキング2023」優秀企業

## ■ESG指数組入れ

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index（2022年4月初選定）



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

**この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。  
それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、  
当社が計画・予測したものであります。  
実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは  
異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものでは  
ございません。**

**【お問い合わせ先】**

**エスペック株式会社**

**〒530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6**

**TEL 06-6358-4744 FAX 06-6358-4795**

**e-mail ir-div@espec.jp**

**サステナビリティ推進部 部長 中川  
IR・広報グループ 大川・貝川**